

平成25年度 第4回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成25年 7月29日(月)
会議時間	午前10時00分 ~ 午前11時07分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 柏木 恵子 [副委員長] 橋岡 協美 [委員] 高木 大輔、岩井 功、井原 慶一、五十嵐 智美、小須田 稔、山口 文明、押尾 豊幸
欠席委員等	[委員] 和田 恵子
委員外議員	上ノ山 博夫
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 関口 直行 [書記] 村上 一郎、矢島 隆成
協議事項	(1) 議会報告会・意見交換会の開催概要について (2) その他

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会の開催概要について

- 各会派等からの意見を踏まえ、次回以降の会議にて、今年度の議会報告会と意見交換会の開催概要を協議、決定していく。

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会の開催概要について

- 開催の周知が足りない。もっと全体的に情報の発信をする必要がある。
- 意見交換会が前回3つに分かれた分科会形式であったが、それを始めから最後まで別々の会場、3ヵ所で開催してはどうか。議員の分担は広報公聴委員会で協議すればよい。
- 志津、臼井、佐倉など、地域ごとに分けて複数会場で開催するというのもよいのではないか。
- 常任委員会をもとに4グループに分かれ、それぞれが各団体と意見交換の場を持つのはどうか。経済環境常任委員会では毎年商工会議所と懇談会の場を設けており、他の委員会でもそのような場を設けて、意見交換会として実施してはどうか。
- 自治会・町内会の連絡協議会、PTA、ボランティア団体、社会福祉協議会、商工会議所、成人式の参加者、こども議会の参加生徒、校長会など、市内のさまざまな団体と意見交換するのもよいのではないか。各団体の会議や集まり、イベントの際に場を設定してもらい、こちらが出向く形式でもいい。
- 委員会ごとに各団体と意見交換することもよいと思うが、議会全体として開催する意見交換会には、本来の趣旨や目的からすると、広く一般の方との意見交換ができる場の設定が必要なのではないか。仮に委員会ごと各団体との意見交換するにしても、議会全体として意見交換会を別に開催すべきではないか。
- 一部団体の意見だけでなく、広く多くの方の意見を吸い上げる土壌が必要ではないか。せっかくの年1回の機会をなくしてしまうのはいかか。
- 各種団体の中には、市から補助金を拠出している団体もあり、慎重に判断する必要があるのではないか。

- 昨年度までの2回は、不特定多数の方に呼びかけたが、若年層が来ない等の課題や、行政に対する要望ばかりで深まった議論ができないことが多かった。その反省を踏まえ、各団体と、あるいは地区ごとの意見交換会など、毎回いろいろなやり方を試してみればよいと思う。
- 仮に各団体との意見交換だけであっても、各団体に所属している人もみな一般市民の一部であり、決して一般の方を締め出そうとしているわけではない。視点や重心をずらして、いろいろな角度から、さまざまな取り組みを議会としてやることも重要なのではないか。
- 各会派等ごとの意見は、細かい部分こそ異なるが、これまでの反省を踏まえ、内容や方法を変えて実施しようという方向性は近いものがある。

【次回の開催について】

平成25年8月27日（火）午後1時から

「議会報告会・意見交換会の開催概要について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 柏木 恵子